

《ビジネス支援サービス》

当館では平成16年4月から「ビジネス支援室」を開設し、これから事業を始めようとする人、営業や企画のためのデータを探している人、キャリアアップしようとする人などに、必要な資料・情報を提供することを目的に「ビジネス支援サービス」を開始した。

「ビジネス支援室」には、「ビジネス資料室」「デジタル情報室」「新聞室」の3つの部屋があり、ビジネス関係の図書、雑誌、パンフレット、データベースなどを揃えている。また電話や郵送でのレファレンス(調査相談)にも応えている。

さらに、その時々ビジネス関連の関心事をテーマにしたセミナーを開催しているほか、大阪府内の図書館員を対象としたレファレンス(ビジネス支援サービス)研修や、高校生のインターンシップ(職業体験)などにも協力している。

■ ビジネス資料室

<ビジネス資料室1>には、調査・相談のための「利用相談カウンター」を設置し、利用者の相談に応えるとともに調査に役立つ各分野の統計・調査資料、年鑑・年報類、また会社・団体などを調べるための名簿・名鑑など専門的な参考図書を開架して調査の便宜を図っている。「貸出返却カウンター」では、図書の貸出返却を受けるとともに書庫からの出納も行う。府立中央図書館からの本の取り寄せも担当している。

<ビジネス資料室2>には、ビジネス関係の図書・雑誌を開架し、閲覧・貸出利用に提供している。

<ビジネス資料室3>には、社史コーナーを設置するとともに、企業のCSR(Corporate Social Responsibility)・環境報告等のパンフレット、アジア開発銀行発行の調査レポートを開架し、アジア諸国の経済情報に関する資料を充実させている。

<ビジネス資料室4>には、ビジネスのための利用が多い大阪府内の住宅地図(昭和30年代以降)と官報(昭和59年代以降)をまとめて開架して、調査・複写利用に供している。

■ デジタル情報室

端末37台を備え、無料でインターネットやCD-ROM、データベースなどデジタル情報の検索ができる。

今年度は「日経テレコン21」、「聞蔵Ⅱビジュアル for Libraries」、「ヨミダス文書館」、「LexisNexisJP 日本法総合データベース」、「レクシス・ネクシス」、「CD・Eyes50」、「毎日Newsパック」といったデータベースを提供している。「CD・Eyes50」のみビジネス資料室1で提供)

<デジタル情報室利用状況>

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
インターネット	2,727	1,522	2,750	2,570	2,808	2,437	2,782	2,364	2,104	1,999	2,484	2,753	29,300
オンラインデータベース	156	79	143	76	123	105	93	133	82	91	127	93	1,301
CD-ROM	83	49	83	104	119	92	134	141	94	96	91	93	1,179
計	2,966	1,650	2,976	2,750	3,050	2,634	3,009	2,638	2,280	2,186	2,702	2,939	31,780

◇ 主要データベースの利用状況(延べ人数)

「日経テレコン」 442人、「聞蔵」 260人、「ヨミダス文書館」 196人、

「レクシスJP 日本法総合DB」 171人、「毎日Newsパック」 127人、「CD・Eyes50」 974人

■ 新聞室

主要全国紙の本紙、縮刷版、マイクロフィルムはもとより、各種業界の最新の動向がわかる業界紙を多数揃えている。

平成19年1月から文化情報センター経由で地方紙44種を受け入れている。

大阪証券取引所・東京証券取引所の有価証券報告書(昭和24年～平成13年9月期)のマイクロフィルムの閲覧もできる。

■ 「ビジネス支援サービス」ホームページ

中之島図書館ホームページの中に「ビジネス支援サービス」のページを設けている。

このページでは、「ビジネス支援サービス利用案内」「ビジネス調査ガイド」「ビジネスWeb情報源」のほか、「所蔵新聞一覧」「住宅地図一覧」などを掲載している。

(URL: <http://www.library.pref.osaka.jp/nakato/busitop.html>)

■ 平成19年度ビジネスセミナー開催状況

- 第1回 7月25日「ネットショップをはじめてみませんか・3—楽しんで儲かる? ネットショップのホントのとこ—」 参加者87人(応募者106人)
 講師①:石尾千恵氏(株式会社チェリッシュ 代表取締役)
 講師②:北口祐規子氏(大阪府中小企業支援センタープロジェクトマネージャー)
- 第2回 10月27日「企業買収時代の日本経済」 参加者72人(応募者102人)
 講師:坪井賢一氏(株式会社ダイヤモンド社 取締役雑誌編集局長)
- 第3回 12月12日「わかりやすい決算書の読み方・使い方」 参加者68人(応募者83人)
 講師:松中吉善氏(中小企業診断士)
- 第4回 2月16日「日本と関西のビジネス環境の現状と展望」 参加者68人(応募者108人)
 講師:吉本澄司氏(日本総合研究所関西経済研究センター所長、大阪大学客員教授)
- 第5回 3月8日
 第1部「決算書入門—私でもわかる決算書の見方」 参加者63人(応募者85人)
 講師:松中吉善氏(中小企業診断士)
 第2部「TKC経営指標の見方・使い方」 参加者50人(当日申込)
 講師:帖佐和孝氏(税理士)

■ 第2回ビジネスサポートフェアin中之島図書館の開催

3月6日～3月8日 参加者延べ902人
 大阪府内のビジネス支援機関とビジネス専門図書館36機関による施策・事業・制度の紹介

■ 共催事業

- 10月29日「第2回 大阪経済・労働白書説明会」
 大阪府立産業開発研究所と共催 参加者30人
- 11月1日「経営者・ビジネスマンが知っておきたい知的財産権の基礎知識」
 大阪府立特許情報センターと共催 参加者54人
- 12月10日「中小企業新事業活動促進法に基づく経営革新」
 大阪府商工会連合会と共催 参加者24人

■ 「中小企業サポートフェア」(主催:大阪府、財団法人大阪産業振興機構)への出展

11月1日 会場:マイドームおおさか
 大阪の中小企業支援機関をPRする展示ブースに出展

■ 平成19年度高校生インターンシップによる実習生受入状況

8月16日～8月17日(計2人)

《図書館協力業務》

図書館協力室では、大阪府内の市町村図書館や大学図書館、国立国会図書館等との資料の相互貸借、利用紹介状の発行などを行っている。

また府内市町村図書館職員対象の参考業務実務研修や、司書資格取得のための大学生の図書館実習なども行っている。

府内公共図書館との相互貸借については、中央図書館とのシャトル便を経由して、中央図書館の図書館協力車で各自自治体の中心館に搬送される。

他の図書館との協力業務の状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
他の図書館からの借用	64	29	65	72	72	104	95	105	99	84	71	131	991(冊)
(うち国立国会図書館)	2	2	2	1	9	2	2	7	2	7	3	1	40(冊)
他館への複写依頼	9	2	69	43	23	29	28	55	45	9	23	27	362(件)
利用紹介状の発行	6	7	9	6	8	5	2	6	0	4	6	5	64(件)

シャトル便による搬送状況(冊数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
中之島→中央	7,872	8,138	8,207	9,218	9,967	9,367	9,359	9,563	8,926	9,439	9,772	9,762	109,590
中央→中之島	6,291	5,683	6,152	7,067	7,306	6,715	7,482	7,807	6,894	7,323	7,680	7,819	84,219

○ 参考業務実務研修(大阪公共図書館協会受託)

平成20年1月10日(府内公共図書館司書10人)、平成20年1月22日(同8人)

○ 図書館実習 平成19年8月5日間または7日間(大学生3人)